

## 地域安全学会 東日本大震災連続ワークショップ 2022 in 名取（2022年8月5日-6日開催）

2011年3月11日に発生した震災により東北地方から関東地方に至る多くの沿岸部が被災し、各地で復興に関する取り組みが進められています。わが国に甚大な影響を与えている東日本大震災から、どのような教訓を得るのか。研究を通じて、今後の復興に対してどのような知見を与えることができるのか。地域安全学会は、東日本大震災を契機とした将来的な防災と復興について議論を深めていくことを目的として、2012年より「東日本大震災連続ワークショップ」を開催してきました。被災から復興までには長い年月がかかります。時間の経過とともに異なる復興の各時点において、皆様から持ち寄っていただいた話題を題材とし、ワークショップの中で情報共有と今後の地域防災に向けての知見を得たいと考えています。それらを数年にわたり継続しながら、様々な被災地の方々との交流を通して、実施していきたいという趣旨で企画を進めて参りました。

東日本大震災連続ワークショップは、これまでにいわき市、大船渡市、宮古市、気仙沼市、石巻市、釜石市、南三陸町、南相馬市、オンラインで開催されてきました。過去2回延期されました第10回目となる本ワークショップは、夏に名取市閑上を舞台として開催されます。

今回のワークショップでは、震災から11年が経過した時点における皆様からの研究成果を持ち寄っていただき、テーマに即した議論を進めるとともに、名取市（とくに閑上地区）の復興状況についての見学会を予定しています。また基調講演として被災地の視点からのお話を伺い、学会員の皆様とともに意見を交換する場を設けたいと考えています。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。感染状況に応じて、延期になる可能性もあります。その場合は学会メーリングリストにてお知らせします。

- 「地域安全学会東日本大震災特別論文集，No. 10」に掲載済の筆頭著者の方へ：
  - No. 10 に投稿いただきました論文について、8月5日に口頭発表いただくか否かについて、委員会より個別にお問い合わせします。なお、今年度、新たな追加の投稿およびご発表も歓迎いたします。
- 論文発表をご希望の方へ：
  - アブストラクトと原稿の登録，参加申込をお願いします。
- ワークショップ参加をご希望（論文発表なし）の方へ：
  - 以下，参加申込のみお願いします。

- アブストラクト締切：2022年6月17日（金）17時（eメール登録）※詳細は次々頁参照
- 原稿締切：2022年7月1日（金）17時（eメール送付）※詳細は次々頁参照
- 参加申し込み締切：2022年7月1日（金）17時（Google Form）※詳細は以下参照
- 日程：2022年8月5日（金）～6日（土）

- 会場：名取市 閑上（ゆりあげ）公民館（宮城県名取市閑上 1 丁目 12-77 番）  
[https://www.city.natori.miyagi.jp/soshiki/kyouiku/shougai/kouminkan/node\\_38964](https://www.city.natori.miyagi.jp/soshiki/kyouiku/shougai/kouminkan/node_38964)  
 最寄り在来線駅：JR 東北本線 名取駅（JR 仙台駅・仙台空港から在来線で約 14 分）  
※当日はお申し込みがあった方について駅からのバス送迎を予定しています。  
※宿泊ホテルの斡旋はございません。名取駅や仙台駅周辺の宿泊施設をご予約ください。

- スケジュール（予定 詳細は追ってご連絡いたします。）：

#### 8 月 5 日（金）

- 12：00 受付開始（閑上公民館）※名取駅発の送迎バスは 12:30 出発予定
- 13：00 開会
- 13：05 講演会 名取市の復旧・復興過程について 名取市役所 小畑和弥氏  
 わたしが見た名取市の 10 年間 閑上中央町内会 会長 長沼俊幸氏  
 名取市における被災者の生活再建過程（仮）同志社大学 教授 立木茂雄
- 14：15 研究発表会  
※今回は毎回実施している総括に代わりまして、現地の行政職員や被災者の方から感想等のフィードバックを得る機会を設けます。  
 研究発表会終わり次第、懇親会  
※コロナ禍の社会的情勢に応じてまして、中止する可能性もあります。  
 終了次第・名取駅への送迎バス発車



研究発表会会場  
 閑上公民館  
 (2019 年 5 月オープン)



閑上かわまちてらす  
 (2019 年 4 月オープン)

※いずれも名取市 HP より

#### 8 月 6 日（土）

- 8：30－12：00 現地見学会（協力：名取市）
- 8：30 名取駅出発，バス移動
- 見学予定先（調整中）  
 北釜地区，潮風トレイルセンター，閑上の記憶，徒歩避難訓練，  
 名取震災復興伝承館（2020 年 6 月オープン），佐々木酒造（2019 年秋再開）
- 12：00 昼食（閑上かわまちてらす内）

13：00 名取駅への送迎バス発車

■ 参加費

- 講演会，研究発表会（8/5）：無料
- 現地見学会（8/6）：5,000 円
- 懇親会（8/5）：調整中（参加予定者に事前にお知らせします）

■ 各種参加費の徴収方法について

大会当日受付にて学会事務局で徴収します。現金のみで，カードの使用はできません。

■ 参加申し込み（7/1 〆切）：

以下，Google Form に登録ください。

<https://forms.gle/utonrghrk4mVVzNfA>

---

## 東日本大震災連続ワークショップ 2022 in 名取 論文募集

---

新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、オンライン開催になる可能性もあります。6月25日（金）に学会メーリングリストにて開催形態をお知らせします。

### スケジュール

アブストラクト登録： 2022年6月17日（金）17時（E-mail登録） 締切  
論文原稿送付： 2022年7月1日（金）17時（E-mail送付） 締切  
名取市での発表会： 2022年8月5日（金）午後

### アブストラクト登録

ワークショップの趣旨に鑑み、投稿論文は東日本大震災に関連する内容としてください。

- (1) 登録先 E-mail : 311EQ-Tsunami@iss.info
- (2) アブストラクト登録の内容：  
メール件名 「東日本大震災特別論文集登録」
  - 1 行目 テーマ別番号（下記①～⑧からひとつ選択）
  - 2 行目 論文題目
  - 3 行目 筆頭著者氏名
  - 4 行目 筆頭著者所属
  - 5 行目 筆頭著者連絡先住所
  - 6 行目 筆頭著者 E-メールアドレス
  - 7 行目 筆頭著者電話番号
  - 8 行目 筆頭著者ファックス番号（お持ちでなければ空白で結構です）
  - 9 行目 連名著者がいない場合はアブストラクト（論文概要）を 250 字以内、連名著者がいる場合はその氏名、所属を 1 行に 1 名ずつ記入、改行後、アブストラクト（論文概要）を 250 字以内で記載してください。

テーマ別番号：①組織の対応、②避難所、応急仮設住宅、恒久住宅、③復旧・復興、④経済被害、⑤人的被害、⑥物的被害、⑦防災教育、⑧社会調査・エスノグラフィー

登録後アブストラクト審査を行い、採否を事務局よりお知らせします

## 論文原稿

- (1) 論文形式：「研究発表会（春季）一般論文」の要領に準ずるものとし、学会のホームページ（[www.isss.info](http://www.isss.info)）に掲載の一般論文用 MS-Word テンプレートをダウンロードの上、利用してください。査読論文用テンプレートではありませんのでご注意ください。
- (2) A4 版、4 ページまたは 6 ページ、PDF ファイルに変換したものを E メールにて投稿してください。投稿された PDF ファイルを取りまとめ論文集（PDF）を発行します。
- (3) 論文テンプレートのダウンロード先  
[http://isss.jp.net/isss-site/wp-content/uploads/2013/06/ippan\\_haru\\_template.dot](http://isss.jp.net/isss-site/wp-content/uploads/2013/06/ippan_haru_template.dot)
- (4) フォーマットと著しく異なる原稿、誤字・脱字等がある原稿は著者に修正を依頼することがありますので、原稿提出後にもご対応できるようお願いいたします。

## 投稿料の納入

・投稿料：2,500 円/ページ（4 ページ：10,000 円、6 ページ：15,000 円）

・投稿料の納入方法

- ① 期限：2022 年 7 月 1 日（金）までに振り込んでください。
- ② 振込先：  
銀行：りそな銀行 市ヶ谷支店（店番号：725）  
口座名：地域安全学会 ワークショップ口座  
口座種別・番号：普通預金 1745823  
振込者名：受付番号+筆頭著者氏名
- ③ 振込の際には、登録受理メールにて返信された受付番号を筆頭著者氏名の前に入力してください。
- ④ 査読論文や春季研究発表会一般論文などの振込口座とは異なりますのでご注意ください。

## 論文集

ワークショップ当日までに論文集（PDF）のダウンロード先をお知らせします。筆頭著者には現地にて 1 冊贈呈いたします。学会 HP にも論文集（PDF）は掲載予定です。

## お問い合わせ

地域安全学会東日本大震災特別研究委員会（担当：生田）

E-mail：311EQ-Tsunami@isss.info